



V₂-受容体拮抗剤

劇薬、処方箋医薬品（注意—医師等の処方箋により使用すること）

薬価基準未収載

トルバプタン口腔内崩壊錠

トルバプタンOD錠 3.75mg「TE」

Tolvaptan OD Tablets 3.75mg「TE」

3.75mg
発売
準備中

製造販売承認取得のお知らせ

謹啓

時下、益々ご清祥のことと心よりお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、このたび、V₂-受容体拮抗剤『トルバプタンOD錠3.75mg「TE」』の製造販売承認を取得いたしましたので、ここにご案内申し上げます。

本製剤は、従来の7.5mg錠を半割してご使用いただいていた医療現場のご要望にお応えし、3.75mg錠という新たな用量規格として開発いたしました。

これにより、高齢の患者様や体液貯留の状態に応じて、よりきめ細やかな用量調節が可能になるものと考えております。

また、薬剤師の先生方におかれましては、PTPシートからの取り出しや半割作業、分包といった調剤工程の簡素化により、業務負担の軽減に貢献できるものと期待しております。

さらに、患者様におかれましても、調剤時間の短縮による待ち時間の軽減に加え、PTPシートのまま調剤され、分割せずに服用いただけることから、薬剤の識別性向上にも寄与できるものと考えております。

『トルバプタンOD錠3.75mg「TE」』は、患者様の利便性向上と医療従事者の皆様の業務効率化の両面において、医療現場に貢献できる製剤となることを期待しております。

今後とも、医療の質の向上と患者様のQOL向上に寄与する製品づくりに努めてまいりますので、引き続きご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

謹白

令和7年8月

トーアイヨー株式会社

PTPシート



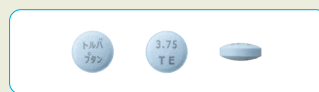
【PTPシートサイズ】

高さ:83mm×

幅:31mm

【1錠毎の情報記載】

錠剤



直径:5.6mm

厚さ:2.3mm

【両面印字錠剤】

製品情報はこちら



URL

<https://med.toaiyo.co.jp/products/tolvaptan/>

薬効分類名/製品名

規格

包装

V₂-受容体拮抗剤 トルバプタンOD錠 3.75mg「TE」

3.75mg

20錠[PTP(10錠×2)], 100錠[PTP(10錠×10)]

先発医薬品名:サムスカOD錠

「効能又は効果」、「用法及び用量」、「警告・禁忌を含む注意事項等情報」等の詳細については、電子添文をご参照ください。

【お問い合わせ先】トーアイヨー株式会社 くすり相談窓口 / 電話 0120-387-999

トルパタンOD錠「TE」適正使用のための資料

患者さん向け資料

トルパタンOD錠 7.5mg「TE」・15mg「TE」を服用される方へ

このお薬は、腎臓に作用して尿量を増やし、体内の余分な水分を排泄するお薬です。

トルパタンOD錠「TE」を服用される前に
次のような方は服用される前に主治医または薬剤師にお伝えください。

- 以前にこのお薬を服用して、かゆみ・発疹などのアレルギー症状が出たことがある方
- 口渇を感じないまたは水分摂取が困難、無尿、肝性脳症、高ナトリウム血症の方
- 自動運転車または細管留置術、高ナトリウム血症、腎臓病がある方
- 妊婦または妊娠している可能性がある方、授乳中の方

トアエイヨー 薬剤師がサポートいたします

医療従事者向け資料

トルパタンOD錠「TE」を下記の効能又は効果で処方する前にご確認ください

効能又は効果：**ループ利尿薬等の他の利尿薬で効果不十分な心不全における体液貯留**

I. 上服用量にご注意ください。

| 心不全の重症（過剰） | 用法及び用量（過剰） |
|------------|------------|
| 7.5mg | 15mg |

II. 本剤投与時は、血清ナトリウム値の測定が必要です。

III. 重大な肝機能障害の回避のためのモニタリングが必要です。

トアエイヨー

トルパタンOD錠「TE」を下記の効能又は効果で処方する前にご確認ください

効能又は効果：**ループ利尿薬等の他の利尿薬で効果不十分な肝硬変における体液貯留**

I. 上服用量にご注意ください。

| 肝硬変の重症（過剰） | 用法及び用量（過剰） |
|------------|------------|
| 7.5mg | 15mg |

II. 本剤投与時は、血清ナトリウム値の測定が必要です。

III. 重大な肝機能障害の回避のためのモニタリングが必要です。

トアエイヨー

トルパタンOD錠「TE」適正使用のための資料へのアクセスは

URL
<https://med.toaeiyo.co.jp/contents/tva-inst/>

診療サポートツール 心不全関連資料のご紹介

患者さん向け資料

Heart News

心不全ってどんな病気？

心不全とは、心臓が血液を送り出すポンプの働きが弱くなると、心不全は、肩が重くなる、胸が苦しくなる、呼吸が浅くなる、夜間に頻りに目が覚めるなどの症状が出て、日常生活に支障をきたすことがあります。

心不全の再入院を予防しよう

心不全の再入院を予防しよう

トアエイヨー 薬剤師がサポートいたします

A4片面カラー

医療従事者向け資料

メディカルスタッフのための心不全入門講座

第1回 心不全の病態、症状、検査

監修：医療法人社団 心不全研究会 心臓病診療科 院長 橋本 直樹 先生

2017年10月に、日本循環学会、日本心不全学会の連携で、「心不全の定義」について公表された。この一歩がきっかけとして、心不全は「心臓が十分に血液を送り出せない状態」であると定義されています。

心不全は、多岐にわたる原因と症状とを伴い、急性心不全、慢性心不全、左心不全、右心不全、全心不全などに分類されます。

第1回は、心不全の分類や定義、病態、診断などについて解説します。

メディカルスタッフのための心不全入門講座

第2回 心不全の薬物治療

監修：医療法人社団 心不全研究会 心臓病診療科 院長 橋本 直樹 先生

心不全の適切な薬物治療は、早期治療の目的のために、心不全の病態の進行について、全体的な治療として考えることが重要です。

第2回は、心不全の薬物治療について解説します。

A4冊子

診療サポートツールへのアクセスは

URL
<https://med.toaeiyo.co.jp/help-tool/>

トアエイヨー 診療サポートツール 検索